

進路だより

No.1 2026.4.10
札幌市立八軒中学校

学校を代表する最高学年になった皆さんは、気持ちも新たに毎日を過ごしていることでしょうか。皆さんが入学したときに思い描いていた中学生の姿に近づいていますか？今年、義務教育最後の1年ですが、この1年をどのように過ごすかが、「進路を考える」という意味でこれからの人生に大きく関わってきます。よい方向に向かっていけるよう、少しずつ、自分の考え方をまとめ、準備していきましょう。

『進路』とは

「進路」とは「進路＝受験」と考えがちですが、広い意味では「どのような生き方をするか」、言い換えれば「自分の夢や希望の実現に向けて、いかに自分を高めていくか」と押さえてほしいと思います。

みなさんは、自分の得意なことや苦手なこと、好きなことや嫌いなことを理解したうえで、自分には何ができるのか、自分は将来何をしたいのかを深く考えて、中学校卒業後の進路を選択していくこととなります。積極的に自ら調べ、保護者の方や先生方に自分から相談し、納得のいく進路を自分で決断してほしいと思います。

進路を考えていくために

※ まず、今の自分を振り返ってみましょう。

① 生活面

- ・良い人間関係が築けていますか。
- ・約束事や、身だしなみ・言葉遣いなどのマナーを守り、けじめのある生活を送れていますか。

② 学習面

- ・授業を大切にして、積極的に参加していますか。
- ・3年生の予習・復習、1、2年生の復習などの家庭学習を計画的に行っていますか。

進路を考える上で、基本的な事柄を大切に、何事にも一生懸命取り組み、自分を向上させるよう心掛けてほしいと思います。

※ これから自分の進路を考えていくために、次のことを心掛けましょう。

① 自分で調べる

6月に「進路のしおり」を配付します。また、高校のパンフレットも配られます。インターネットで各学校のホームページを調べることもできます。また、昨年度は、いろいろな学校で学校説明会や体験入学が行われました。今年度も開催の案内がきましたら「進路だより」等を通じてお知らせしますが、参加については、家庭でよく相談して決めてください。

② 自分を見つける

どんなことに興味を持っているか、将来、どんなことをやりたいか、自分に合った仕事や職業は何かを判断します。そのため、高校では何を学ぶのか、何をするのか、よく考えなければなりません。今から自分を見つめ、「好きなこと」や「やりたいこと」を考えてほしいと思います。また、自分の「長所」を見つめ、より一層自分を伸ばしていくよう心掛けましょう。

※ 裏面もあります。

③ 自分から相談する

3年生になると担任の先生による進路相談が行われます。疑問に思うことや不安に思っていることは相談日以外でも進んで相談してください。自分の考えが整理されたり、いろいろな考え方が身に付いたり、進路に関する情報が得られたりします。一人で悩まずに相談してください。

「進路だより」には、進路に関してとても大切なことを載せていきます。配付されたらしっかり読み、読んだ後は必ず保護者の方にも読んでもらうようにしてください。また、「進路だより」は中学校のホームページにも掲載されます。

☆第1回進路希望調査について

4月14日(火)に配布する予定です。締め切りは、**4月21日(火)**です。ご家庭で話し合ったうえで記入するように、よろしくお願いいたします